



## 事業報告会のお知らせ

現在、組合が進めているごみ中間処理施設整備事業について、皆さんにお知らせするため「第2回厚木愛甲環境施設組合事業報告会」を開催します。



日 時：2月 18 日（日）午後2時～3時30分  
会 場：厚木市環境センター2階 会議室  
(厚木市金田 1641 の1)  
内 容：

- ・ごみ中間処理施設整備事業の概要
- ・環境アセスメントの調査状況
- ・施設整備計画の状況
- ・厚木市環境センター焼却処理施設の見学

参加方法：申し込み不要（定員 100 人）  
直接会場にお越しください。

## 施設整備の検討状況

施設北側に整備する緑地や、施設の煙突の高さについて、住民の皆さんのお意見をお聴きしながら検討を進めています。検討状況は次のとおりです。

### « 緑地について »

厚木市金田地区の自治会、子ども会、老人会などからの選出者で組織された「環境センター周辺整備を考える会（嶋崎良一会長）」において、整備方針や配置など、より良い緑地のあり方を検討しています。

#### 整備方針（案）

1. 子どもが遊べる空間
2. 自然環境に親しむ空間
3. 気持ちの良い広々とした空間

### « 煙突の高さについて »

金田地区環境保全委員会（星野一郎委員長）および建設対策部会（座間勝基部会長）により検討が行われ、このほど組合へ次のとおり意見が報告されました。

1. 高さは 80m を確保すること。
2. 太さは高さの 10 分の 1 以上とすること。
3. 屢間障害標識を設置しないよう設計すること。  
(景観に配慮した設計を行うこと)



近隣施設への視察の様子

# 焼却灰を資源に ★ セメント原料化 ★

組合が整備する新たなごみ中間処理施設では、焼却灰を全て資源化して再利用します。いくつかある資源化方法のうち、今回は「セメント原料化」についてお話しします。



焼却灰には、セメント製造に必要な石灰などが含まれているため、セメント原料の一部として使用することができます。

新たな施設から出る焼却灰は、金属類などを取り除いた後、灰が飛び散らないよう専用の運搬車で、セメント工場へ運び、セメントの原料にします。



## 組合議会情報

### 《平成30年第1回定例会の日程》

日 時：3月27日(火)午前10時【予定】

### 《先進事例視察を実施》

実施日：平成29年11月2日（木）

視察先：はだのクリーンセンター



### 組合議会議員（13人）

#### 厚木市議会選出（7人）

松田則康（議長）、石井芳隆、高田浩、川口仁、栗山香代子、松本樹影、神子雅人

#### 愛川町議会選出（4人）

小島総一郎、山中正樹、熊坂弘久、熊坂崇徳

#### 清川村議会選出（2人）

岩澤敏雄、細野洋一（副議長）



### 3市町村情報コーナー

## 「地域おこし協力隊員を委嘱」

ぼくが紹介するよ！



清川村は、総務省が推進する都市部から過疎地などに一定期間移住して地域活性化に取り組む「地域おこし協力隊」の制度を利用し、清川村地域おこし協力隊の隊員として、松田桂一さんを委嘱したんだよ！

松田さんは、村の特産品であるお茶の栽培や、お茶工場の運営支援のほか、観光や農業イベントの支援、移住・定住プロモーション活動の支援などを行うよ！

村では、松田さんのほかにも既に2人の隊員が活躍しているよ！

松田さんは、清川村の恵まれた自然・資源と自身の経験・経験を最大限に活用し、地域の活性化に向けて取り組みたいそうです！



松田桂一さん（写真右）